

教育会館サークル「童謡・愛唱歌を楽しむ会」 2023年3月11日をもって終了いたします

「童謡・愛唱歌を楽しむ会」は、教育会館のサークルとして2006年に発足しました。月1回第2土曜日（1回500円）に開催し、2023年で17年目に入りました。スタート当時の会員は13人でしたが、今日まで40人から60人の方が参加し活発に活動を楽しんできました。

会の目的は、地域の方が、懐かしい歌、思い出の歌を共に歌うことで楽しさや喜びを味わい、元気に過ごせるようにすることです。会員からは、「ピアノ伴奏で、大勢の方々と声を合わせて歌うのが楽しい。リズム遊びや脳トレゲームも楽しい。曲にまつわるエピソードや時代背景を知ることができる」など、喜びの感想が寄せられました。

また、友だちと連れだって来られる方、一人で参加されている方、年齢も40代から80代の方々までと世代も幅広く、会を重ねるうちに、1か月に1回の出会いでもだんだんうちとけて話が弾み、終了時には連れ立って笑顔で帰る様子も見られました。

会を指導してきたのは、小学校の音楽専科だった浦崎陽子さんです。浦崎さんは、指導力があり熱心な先生です。コントラバスで活躍する地代所悠さんは、「小学校の音楽の先生がすごく良い先生で、楽器が好きな子たちでアンサンブルチームを作らせてくれて、みんなの前で発表させてもらったのも、楽しくて強く印象に残っています」と述べています。

浦崎さんが、「笑顔と歌声と元気づくりのために皆さんと共に楽しみながら頑張ろうという気持ちでおります」と述べていたことも思い出されます。伴奏は、遠藤芙美江さんです。お二人で熱心に研究と練習に励んでいる姿も見られました。その結果、活動は楽しく充実したものとなっていました。

しかし、残念ながら諸般の事情により永年の活動に終止符を打つことになりました。今日までご協力いただいた会員の皆様、創意工夫のもと熱心に楽しく指導いただいた浦崎さんと遠藤さんに厚く感謝とお礼を申し上げます。

